

## Lynx 社と Teledyne e2v、安全性認定が可能な PowerPC 搭載 システムの開発期間とリスクを削減

FAA 認証を取得した再利用可能なソフトウェア・コンポーネント「LynxOS-178」を、Teledyne e2v の DO-254 対応 Qormino® QT1040-4GB 共通コンピュータプラットフォームに移植

組込みソフトウェア市場の世界的なリーダーである Lynx Software Technologies と、航空宇宙規格に準拠する先進的な半導体メーカーの Teledyne e2v は本日、高信頼性が要求される航空電子工学などの領域における、セーフティクリティカルな Power Architecture®アプリケーション向けに、最短で認証取得を実現するためのコンパクトで堅牢なハードウェアおよびソフトウェア開発プラットフォームを発表しました。この発表は、実証済みのフィールド用の DO-178C 認証ハードリアルタイム OS 「LynxOS-178」を、Teledyne e2v が提供する、非常にコンパクトなカスタムプラットフォームで、Power Architecture®ベースのプロセッサ、4GB の DDR4 メモリ等を実装し DO-254 に対応した Qormino® QT1040-4GB 共通コンピュータプラットフォームに移植したことをお知らせするものです。LynxOS®-178 は、再利用可能なソフトウェア・コンポーネント（RSC）として米国連邦航空局（FAA）認証を取得した、最初で唯一の商用リアルタイム OS（RTOS）で、アドバイザー・サーキュラー（AC）20-148 により、DO-178 設計保証レベル A のシステムでの使用ができます。

Teledyne e2v デジタル処理ソリューション担当マーケティングおよび事業開発マネージャーの Thomas Guillemain は、次のように述べます。「市場で唯一商用展開されている RSC RTOS 『LynxOS-178』と、当社が提供する DO-254 対応で Power Architecture ベースのプラットフォーム『Qormino QT1040-4GB』の統合により、両社のお客様が認証システムの開発を迅速化するための素晴らしい機会を提供します。Qormino により、設計サイクル周期が短縮され、当社の 15 年以上のサポート保証によって市場で競争力を維持する能力が高まります。」

Lynx のグローバル販売担当副社長である Lee Cresswell は、次のように付け加えます。「LynxOS-178 RSC は DO-178C 認証取得のリスク、労力、コストを大幅に削減します。『再利用可能なハードウェア・コンポーネント』として機能する Teledyne e2v の Qormino モジュールは、同様に DO-254 認証取得を迅速化し、簡素化します。当社の RTOS RSC との連携により、ソフトウェアアプリケーションが進化するにつれ、お客様に市場投入時間と市場流通期間の両面で恩恵をもたらすと同時に、Lynx 社が掲げる、パートナーおよびお客様と協業して、航空電子工学における設計の開発、認証、維持にかかるコストを抜本的に削減するとのコミットメントを強化します。」

Teledyne e2v の Qormino QT1040-4GB は、NXP 製 QorIQ® T1040 クアッドコア Power Architecture プロセッサと 4GB DDR4 メモリを組み合わせ、カスタム基板に実装することで、開発期間の短縮、設計の簡素化、プリント回路基板（PCB）の省スペース化を実現しています。現在、QT1040-4GB は軍用温度範囲（-55°C～125°C）の高信頼性環境をお求めのお客様へ出荷されており、DO-254 対応データパッケージが付属します。

LynxOS®-178 RTOS は、ネイティブ実装された POSIX API と FACE 規格への互換性を備えた、オープンスタンダードの DO-178B/C レベル A のハードリアルタイム OS です。また LynxOS-178 は、ARINC 653 サービスや時間と空間のパーティショニング、および ARINC 653 APplication Executive（APEX）API に準拠して開発されたアプリケーションの展開もサポートしています。LynxOS-178 は、セーフティクリティカルなリアルタイムシステムにおける、マルチスレッドおよびマルチプロセッシングアプリケーションの厳格な要件を満たすために特別に設計されています。

Qormino QT1040-4GB と LynxOS®-178 RTOS の組み合わせは、11月13日から19日にかけてドイツ・ミュンヘンで開催された Electronica 2018 にて、Teledyne e2v ブースで実演されました。この実演では、Eclipse ベースの Luminosity 統合開発環境 (IDE) と SpyKer ツールが展示され、Teledyne e2v の Qormino QT1040-4GB を対象としたクロス開発が紹介されました。

#### 提供時期

LynxOS-178 2.2.4 は、NXP 製の T シリーズデバイスに対応しており、現在入手可能です。DO-178C から DAL A 準拠まで認証取得を支援する LynxOS-178 RSC の認定時の成果物、および Qormino QT1040-4GB 評価版およびオープン開発プラットフォームは現在入手可能です。

Qormino QT1040-4GB 開発ボード用の LynxOS-178 ボードサポートパッケージ (BSP) は、早期アクセスリリースとして、すぐに入手可能です。

#### Lynx Software Technologies について

Lynx Software Technologies は、精密エンジニアリングにより、革新的な企業において、世界で最も安全で最もセキュアなシステムの構築を支援する、先進プロセッサおよびマルチコア SoC でのリソース管理技術を開発しています。Lynx 社は、仮想化および RTOS 製品において、最高水準の安全性とセキュリティの提供に努めています。LynxOS®-178 RTOS は、時間とメモリ空間にパーティショニングされ、FAA 認証を取得した、最初で唯一の再利用可能ソフトウェア・コンポーネント (RSC) です。最新製品で受賞歴を誇る LynxSecure は、安全性の高いシステム構築のためのセキュアなセパレーション・カーネルおよび組込み向けハイパーバイザを提供します。Lynx 社は 1988 年の設立以来、自動車、通信、航空電子工学、航空、医療、運輸のリーディング企業に対して、何千もの設計や、何百万もの製品への組込みを成功裏に展開してきました。Lynx 社の本社はカリフォルニア州サンノゼにあります。

詳細はウェブサイトをご参照ください。 [www.lynx.com](http://www.lynx.com)

#### Teledyne e2v について

Teledyne e2v のイノベーションは、ヘルスケア、ライフサイエンス、宇宙、輸送、防衛、セキュリティ、産業用市場の開発をリードしています。

Teledyne e2v では、市場のニーズやお客様の抱えるアプリケーションの課題に耳を傾け、お客様との協力により、画期的で標準規格を満たすセミ・フルカスタムのイメージングソリューションを提供し、お客様のシステムの価値を向上させるなど、独自のアプローチを展開しています。関連会社である Teledyne DALSA と Teledyne Imaging Sensors とともに、イメージング大手 3 社は、比類のない専門知識、および赤外線から X 線領域までさまざまな機能を含む深い技術遺産に基づいて構築された革新的なイメージングソリューションの提供において、新しいパラダイムを提示します。

詳しくは Web リンクをご参照ください。 [www.teledyne-e2v.com](http://www.teledyne-e2v.com) [www.teledyne-e2v.com/qormino/](http://www.teledyne-e2v.com/qormino/)

Lynx Software Technologies および LynxOS は、Lynx Software Technologies, Inc. の商標または登録商標です。その他のブランドまたは製品名は、各社の商標または登録商標です。

Qormino は Teledyne e2v の登録商標であり、QorIQ は NXP の商標です。

#### メディアからのお問い合わせ先:

Kirsten Nelson  
Lynx Software Technologies, Inc.  
408-979-4404  
[knelson@lynx.com](mailto:knelson@lynx.com)



*欧州:*

Peter van der Sluijs  
Neesham Public Relations  
+44 (0) 1296 628180  
[peter.v@neesham.co.uk](mailto:peter.v@neesham.co.uk)

*メディアからのお問い合わせ先:*

Yuki Chan  
Teledyne e2v  
+852 3679 3652  
[yuki.chan@teledyne-e2v.com](mailto:yuki.chan@teledyne-e2v.com)